

思春期・青年期の 自傷行為への理解と対応 - 支援者としての基本姿勢を考える -

令和7年9月26日（金）

13:30～15:30

三重県津庁舎6階大会議室

（津市桜橋3丁目446-34）

富山大学 学術研究部人文科学系

いいじま

ゆうや

講師

飯島 有哉 氏

<プロフィール>

早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士（人間科学）、公認心理師、臨床心理士。2021年4月より現職。

子ども・若者における自傷行為や自殺予防に関する研究を行い、学校現場を中心とした臨床支援および地域での自殺予防教育を実践。

その他に、公立学校スクールカウンセラー、厚生労働大臣指定（調査研究等）法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター 客員研究員を務める。

【対象】 市町村・保健所の自殺対策担当者、県内救急・精神科医療機関、保健福祉行政・生活安全・教育分野等、自殺未遂者支援に関係する職員

【定員】 100名（先着順） ※定員に達し次第、受付を終了します。

【参加申込方法】 以下のURLまたは二次元コードより申し込みをお願いします（二次元コード）
(URL)

<https://logoform.jp/form/8vMX/1088066>



【申込締切】 令和7年9月18日（木） 16:00

【お問合せ】 三重県こころの健康センター技術指導課
TEL：059-223-5243